

宣 言

2011年7月24日、わが国のテレビはアナログ放送を終了し、デジタル放送に完全移行する。我々は、テレビ放送のデジタル化によって、国民共有の財産である限られた電波を有効に活用し、高度情報通信社会の礎を築かなければならない。

今、世界各国では、テレビ放送のデジタル化が着々と進められている。わが国も、諸外国に遅れることなく、このデジタル放送への移行を完遂する必要がある。

テレビ放送は国民生活に深く浸透し、国民の情報・娯楽のインフラとして不可欠なものとなっており、我々は、このことを強く認識した上で、完全移行を円滑に実施できるよう、万全を期さなければならない。

本日この場に集う全ての参加者が、この決意と認識を共有し、テレビ放送の円滑な完全デジタル移行に向け、残り1年間、全力で取組むことを、ここに宣言する。

平成22年7月24日

主催者代表

社団法人デジタル放送推進協会理事長 間部 耕萃